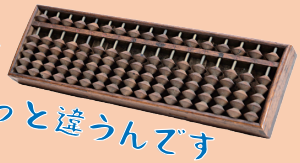
令和２年度　冬季企画展

ちょっと昔の道具たち

2021年1月5日（火）
～3月7日（日）

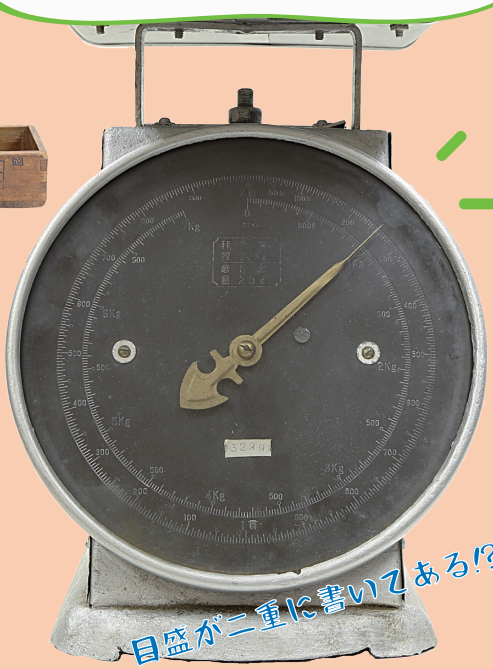
モノをハカる

なんと読む？→匁



今と昔
ちょこっと違うんです

お米を一升、お酒を五合
くださいな



目盛が二重に書いてある!?

お香を焚いて
時を計る

INFORMATION

館長と学ぶ 河内の古道講座

- 第５回 令和３年１月23日（土）
  「斑鳩から飛鳥へ」
- 第６回 令和３年３月27日（土）
  「聖徳太子と龍田古道」

講師：安村 俊史（当館館長）
会場：当館 研修室　定員：70名
時間：13:30 ～ 15:00（13:00より受付）
参加費：200円
申込：不要、先着順

体験教室「わらぞうりをつくろう」

- 令和３年２月７日（日）

会場：当館 研修室　定員：15名
時間：13:30 ～ 16:00
参加費：200円
申込：１月５日より当館窓口もしくは電話にて先着順に受付し、定員になり次第締め切ります。
※小学５年生以上が対象。
小学４年生以下は保護者の付添いがあれば参加できます。

市民歴史大学「古道をゆく」

- 第２回 令和３年１月30日（土）
  坂本 嘉和 氏　鳥取県埋蔵文化財センター
  「最新の発掘調査が語る古代山陰道」
- 第３回 令和３年２月27日（土）
  村田 右富実 氏　関西大学 教授
  「万葉の龍田を読みひらく」

会場：当館 研修室　定員：70名
時間：13:30 ～ 15:00（13:00より受付）　参加費：200円
申込：Ｅメールもしくは往復はがきにて、①～④の内容を明記の上お申し込みください。
①希望する講演会名（例／市民歴史大学 第２回）②氏名（ふりがな）③住所 ④電話番号
●申込先　Ｅメール… rekishi@city.kashiwara.lg.jp
往復はがき…〒582-0015　柏原市高井田1598-1　柏原市立歴史資料館
応募締切：★第２回…１月20日（水）、★第３回…２月17日（水）必着
※メール・はがき１通につき、１名でひとつの講演会にお申し込みください。
※応募者多数の場合は抽選。結果は、返信メール又は複信はがきでお知らせします。
※当館窓口、電話での申し込みはできません。

柏原市立歴史資料館

月曜休館（祝日は開館）入館無料
9:30 ～ 17:00（入館は16:30まで）

JR高井田駅から徒歩約６分／近鉄 河内国分駅から徒歩約15分
大阪府柏原市高井田1598-1
問い合わせ先 ☎ 072-976-3430

●新型コロナウイルス感染症の状況により、展示・講演会を中止または延期する場合があります。
●館内では、マスクの着用、手指の消毒、対人距離の確保をお願いします。

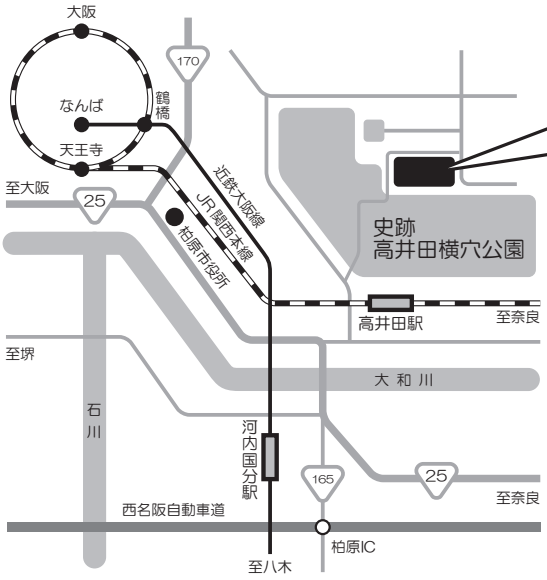
今回注目するのは、くらしや仕事のなかにあるちょっと昔の「はかる」道具です。ここで言う「はかる」とは、モノの重さや量、長さ、数を調べて知ることで、「量る」「測る」「計る」などの漢字があります。

「はかる」道具は、時代によってその形が変わっていきますが、「はかる」基準となる単位もまた「寸」から「センチメートル」、「升」から「リットル」へと変化していきました。単位が変わるということは、とても大変なことだったでしょう。

「はかる」道具をとおして、くらしの移り変わりや、正しく「はかる」ために昔の人たちはどう工夫していたのか考えてみましょう。

＜おもな展示資料＞

- **「重さ・量を量る」** 棹秤、台秤、天秤ばかり、一斗枡、一升枡、一合枡
- **「長さ・広さを測る」** 物差し、大和川付け替え工事測量図【中家文書、市指定文化財】
- **「数字を計る」** そろばん、銭枡、回転式計算機、電卓
- **「時間を計る」** 柱時計、香時計



柏原市立歴史資料館

9:30 ～ 17:00（入館は 16:30 まで）
月曜休館（祝日は開館）　入館無料
☎072-976-3430

大阪府柏原市高井田 1598-1
JR 大和路線　高井田駅　北へ 6 分
近鉄大阪線　河内国分駅　北へ 15 分